

電気学会 電力技術・電力系統技術研究会

講演者用マニュアル

2023年 8月31日版

電 気 学 会
電 力 技 術 委 員 会
電 力 系 統 技 術 委 員 会

講演者の皆様へ

この度は、電気学会電力技術・電力系統技術合同研究会での発表に応募頂き、誠にありがとうございます。対面・オンラインのハイブリッド開催ではございますが、盛大に研究会を実施できる見通しが得られました。これも皆様のご協力のお陰と深く感謝しております。ご講演予定の皆様方におかれましては、研究会に向けてご準備を進められていることと存じます。

誠に僭越とは存じますが、ご一読の上、ご配慮頂ければ幸いです。

電力技術委員会委員長	浅野 浩志 (岐阜大学)
電力系統技術委員会委員長	北條 昌秀 (徳島大学)

本マニュアルの構成

1. 研究会開催前について
 - 1.1 事前参加登録のお願い
 - 1.2 事前接続テストのお願い（オンラインでのご講演の場合）
2. オンラインでのご講演について
 - 2.1 ご講演のセッションへのアクセスと入室方法について
 - 2.2 セッション開始前の会場係との打ち合わせについて
 - 2.3 セッションの流れについて
 - 2.4 トラブル対応について
3. 対面でのご講演について

1. 研究会開催前について

1.1 事前参加登録のお願い

本大会は、対面及びオンラインのハイブリッド開催となります。何れの参加形式の場合においても、事前参加登録を以下の研究会ホームページから **peatix** で現地参加あるいはオンライン参加のチケットをお求め頂くことでお願いいたします。

<https://ieej-20230925pepse.peatix.com/>

1.2 事前接続テストのお願い（オンラインでのご講演の場合）

大会当日の進行をスムーズにするために、大会期間前の接続テストとして、下記の Webex テストミーティングサイトをご活用ください。

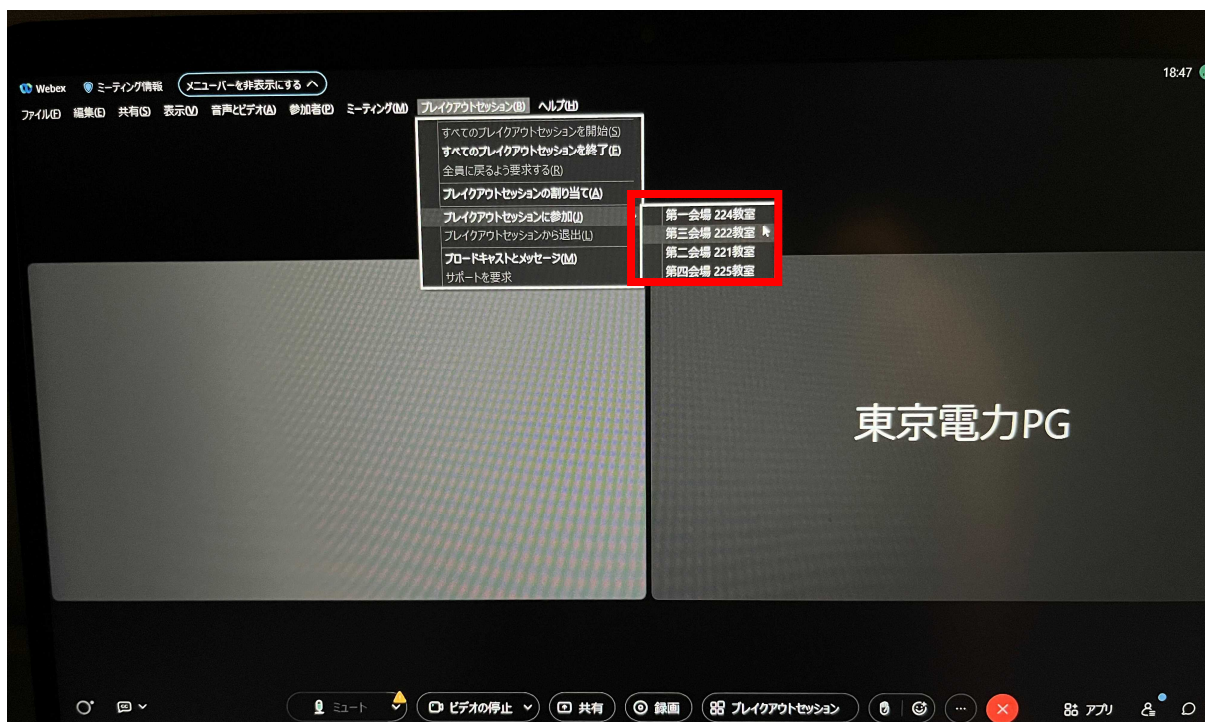
<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

2. オンラインでのご講演について

2.1 ご講演のセッションへのアクセスと入室方法について

本大会では Webex Meetings を使用します。peatix のイベント視聴ページに Webex の URL を記載します。オンライン参加の方は、掲載 URL より Web 会場にお進みください。

なお、本大会ではブレイクアウトセッション機能を用いてオンライン会場分けを行います。Webex 上部のメニューバーから、「ブレイクアウトセッション」→「ブレイクアウトセッションに参加」→「当該会場を選択(下図赤枠から選択)」し、それぞれの会場にお進み願います。



ご講演当日、**セッション開始の 20 分前まで**にはご講演のセッションに入室してください。
入室時の名前は以下の通りをお願いいたします。

入室時の名前…「**講演番号 (PSE-23-xxx の番号のみ)**」・「**氏名**」・「**所属**」
例) 講演番号 PSE-23-080 の場合…080・電力花子・△△大学

入室の際は、音声 OFF (ミュート・ON) , ビデオ OFF としてください。入室後、会場係から連絡事項などがございますので、チャットは常に開いた状態にしておいて下さい。

セッション入室後の一例を以下に示します。

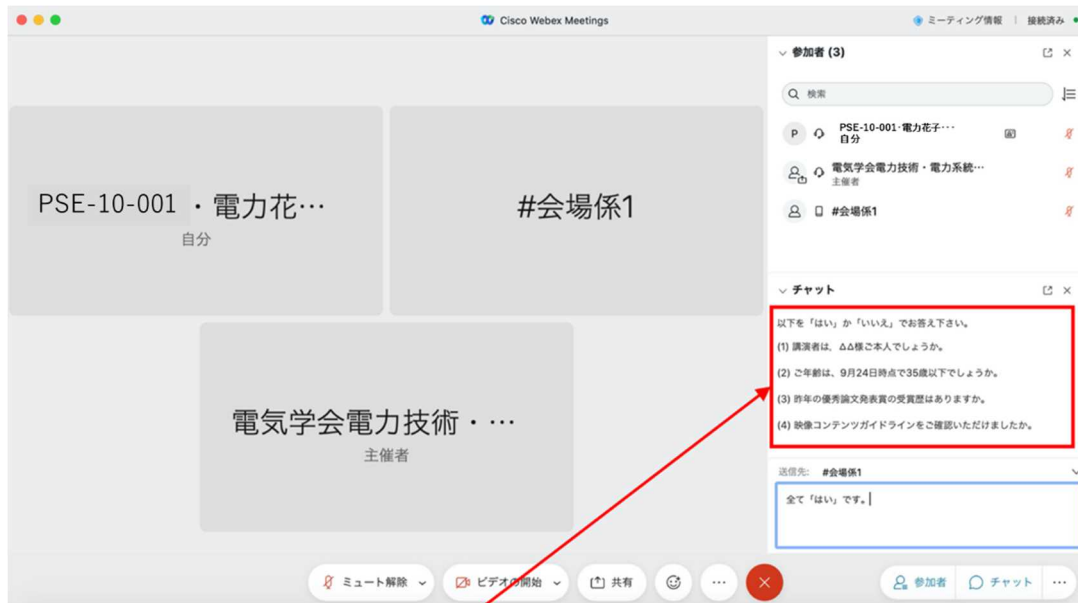


2.2 セッション開始前の会場係との事前打ち合わせについて

ご講演頂くセッションに入室後は、会場係からチャット (または音声) で連絡事項などをお伝えいたします。このとき、優秀論文発表賞の対象などの確認を行います。具体的には以下のような文章をチャット (または音声) でお伝えしますのでお答え下さい。

- 以下を「はい」か「いいえ」でお答え下さい。
- (1) 講演者は、△△様ご本人でしょうか。
 - (2) ご年齢は、9月25日時点で35歳以下でしょうか。
 - (3) 昨年の優秀論文発表賞の受賞歴はありますか。
 - (4) 映像コンテンツガイドラインをご確認いただけましたか。

確認作業の例を下に示します。



チャットによる、会場係からの講演者情報の確認連絡の一例

オンライン開催に伴い、映像コンテンツのガイドライン遵守の確認を行います。遵守の確認ができない場合にはご講演を許可できません。本ガイドラインは、電気学会イベントページ(https://www.iee.jp/tech_mtg_event/)にあります。Web 開催研究会等における映像コンテンツ作成のガイドライン(2020.9.10 版)に準じます。

https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/video_guideline.pdf

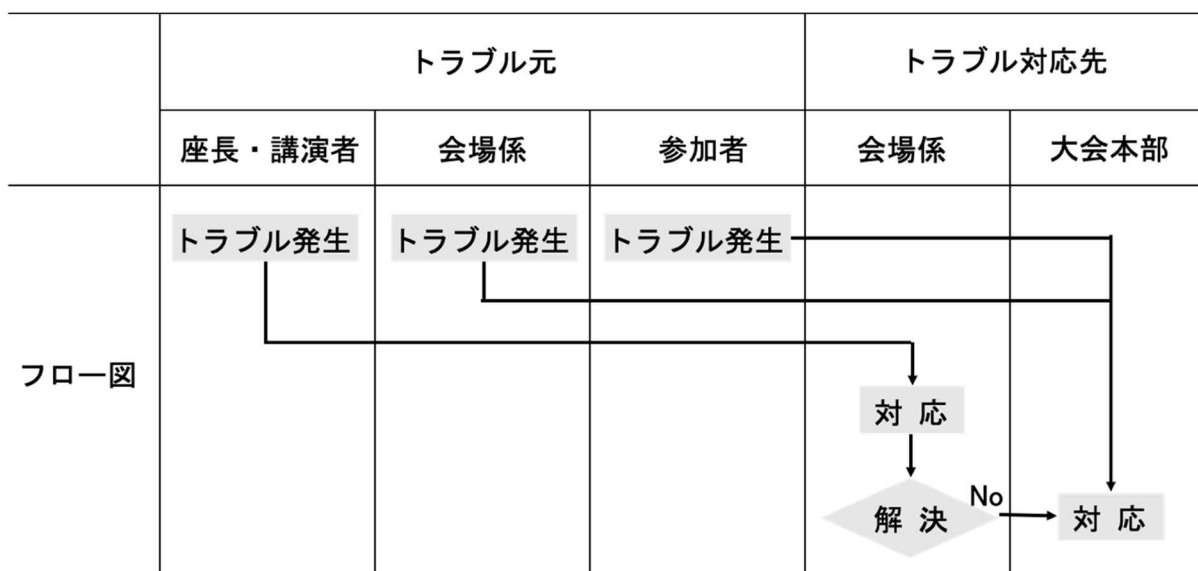
2.3 セッションの流れについて

ご講演いただくセッションの座長からの紹介後、スライドを共有してご発表下さい。

- ・ 講演時間について、1件あたりのご講演時間は **20分（講演15分＋質疑応答5分）** です。
 - ・ **13分でベル1回、15分でベル2回、20分でベル3回** となっております。
- 会場係がベルまたは音声でお伝えします。
- ・ 講演者の方には、映像コンテンツのガイドライン遵守をお願いいたします。

2.4 トラブル対応について

トラブル対応は以下のフロー図に従うことを基本とします。会場係を各セッションに **1名** 配置しセッション運営の補佐に当たりますが、接続トラブル時、会場係はできる範囲で対応致しますが、原則として講演者で解決をお願いします。トラブル解決が難しい場合は、会場係は本部に連絡するよう指示してあります。



ご自身が時間通りに Web 会場に入室できない場合やうまく接続できない場合などのトラブル時で電話連絡が必要な場合には、下記の大会会場系の電話番号に連絡をしてください。

大会会場系の電話番号 **No.1 090-6722-0356 (東電 PG 古舘)**
No.2 070-5455-4815 (電中研 高木)

3. 対面でのご講演について

対面でご講演のご予定であっても、発熱や風邪様症状のある場合は現地会場へはお越しにならず、オンラインでのご講演に切り換えて下さい。peatix ページ上の「主催者への連絡」から現地参加のチケットのキャンセルを依頼の上、オンライン参加のチケットを改めてお求め下さい。詳しくは、peatix ページ上の連絡事項をご覧ください。また、発熱や体調不良でご講演頂けない場合は、本部までご連絡下さい。

対面でのご講演の場合、セッション開始の 15 分前までに現地会場へお越し下さい。現地会場へ入室される前に必ず手指の消毒をお願いします。セッション開始までに会場係がご到着を確認し、優秀論文発表賞の対象か否かなどの確認を行います。発表用のパソコン（OS は Windows11, Powerpoint2019, Adobe Acrobat, アンチウィルスソフト F-secure をインストール済み）は現地会場で用意しますので、到着後セッション開始までに、USB メモリを使ってご自分のファイルを発表用パソコンへコピーして下さい。コピーされた発表用ファイルは、セッション終了後、会場係が削除致します。ご不安な場合は、会場係の削除を一緒にご確認下さい。

なお、今回の対面オンライン併用開催は通常とは異なる方法でオンライン配信します。通常のオンライン併用開催では、発表用パソコンをネットワークに接続し、発表用パソコンの Webex で発表用資料を共有（シェア）し、オンライン配信します。ところが今回の併用開催では、発表用資料はプロジェクトを介して会場内スクリーンに投影し、その投影画面をカメラで撮影した画像を会場係のパソコンから Webex でオンライン配信します。つまり、オンラ

イン聴講者には、Webex でシェアされた発表用資料ではなく、現地会場でスクリーン投影された画像を配信します。このようにすることで、オンライン聴講者はあたかも現地会場にいるかのように聴講できますし、また現地での講演者も、対面形式でのご講演に専念して頂くことができます。発表用パソコンにインストールされていないソフトウェアを使って発表される場合は、ご自身のパソコンを使ってご発表下さい。その場合でもプロジェクタで投影された画面をオンライン配信しますので、持ち込まれたご自身のパソコンをネットワークに接続したり Webex を立ち上げたりする必要はありません。

ただし、対面でのご講演者の方に一つだけお願いがあります。スクリーン投影された画像でも発表用資料が明確に分かるよう、**発表用資料としては、大きめのフォントを使い、コントラストもはっきりとした資料を作成して下さい。**なお、発表音声は手持ちマイクを通して Webex で配信されます。

オンラインでご発表の場合は、現地会場では Webex 配信に使っています会場係のパソコンの Webex 画面をスクリーンに投影します。ご発表者の Webex 上で配信された音声は、会場のスピーカから流れます。

なお、会場では eduroam への接続はできますが、熊本大学のネットワークへの接続サービスは提供していません。

以上